的に造成する手段としての

那の全面的敗色部く恋くなりつく

の全面的敗色部へ高くなりつゝ。あるので、我國としても「北部く右政節に一致せんとしつ」だける点軍の認定大いに援ひ友。體的飲息表示がなされんとしつ。「搭頭し、路邊軍吏に全隊傾間の講

事變の進展 並に

首相も正式閣議にはかるべく決意か

られてゐた「られ、その方式には親欽の废ゐり」ため養力での原案だる大本療設置「各國の態度に親心の総討を行ひ、「しかして三十一日午後三時果皇職して九大阿権総関合議も近く開墾せ「厳について選手たる決意を要する」 周並に九大阿権総関合議における「観十1月中旬と見られるに至つた」

並に体戦方
あるので
近衛
首相は
上海方面の
戦

く狭態を聞めたものと指せられ、

町児電粉局長か近衛首相を訪問

正式閣議の 藤駆とすべ が如き更に又同日午後六時五十公

興鎮(陽泉西方十二キロ)を占領。西に向つて進撃を緩けてゐるかくて同部隊は平定平地を完全に確【石家荘三十一日同盟】正太線に沿うて進撃中の小林部隊は、三十一日午前十一時三十分正太線上辛

平定に輝き渡る赫々たる武勳

大將に親任せらる

られ 天皇陛下より親任の勅語は衛音相辞立の下に親任式を存は

任陸軍大將 冷源

問題ではある

どうなるを楽しも心に

爆房、給水用品

幕 花印 こ

飛行機七十次戦果に入

社會資合寧商田網

四二目丁二可见松岛西市区大

それお代りです、こ

それを知らぬ支那は間 **賀力を知ればこそ恐れ**

ピエルロー氏

、日外せずにあるそうにの難とすべてが、腱の中

【ブラツセル二十一日同盟】ベル

本族と云ふもの

ボンツア、維手

航監禁が衰といる最別

爾印、※中

くのか支那の常道、

日今千四月

心は近く大本際国

要ったる譚陽平地に迫りつつある

最も游戦と

いて東方より表道、速力を乾に職 古法した、この職項除の敵前衛

南方の歌曲扇。王塘橋の臨院な跡地に掘り飛遠に抵抗しつ、あつた飯丸と三手

この方面稀に見る感激であった。即ち

れを物ともせずひた押しに押し出で、三十日午前選金や水ったが、陸家橋附近を呼地とする我が

見職軍部線特護の下に取走の鑑を英に悪也、馬弥佛方面に会達中である。 弾い 全年 に我 単の 手に 歸し たので帰 | 日早曜より特件、倭雨や終に英語を思されて、三十一日問題] 上沙玄部蔵の 謝家 宅 は 卅日 午 前十

高く掲げれのである、この戦闘で耐は謝家宅附近部隊は張仙廟、村井部隊は謝家宅を奪取し日章無は地によれた、よの経験を基上午前九時半楽撃を開始し

除の池田大尉、井上、寺島南少尉は壯烈な戦の敵兵は武器を抄げ出し文字通り潰走した、二百、張仙廟方面に二百餘の死體を選楽し、三百、張仙廟方面に二百餘の死體を選楽し、

おくて一日年前七時十分授成「伊琴藤宮に毎任奉」及「伊琴藤宮に毎任奉」と「東京定話」

角吉工場ニ限リカドログド

カミログボースでは、一大本機械工具合名會社

比する瓦斯競技と1551は

機械下

十九年乙宮住へを蘇

智序看满用期由本個

元賢發明期四面服大

古四(金属を古代等級日は高、暖食を器が級川口蝶超特選樂師印ピツクアップ川部蝶 々バンド

並に竹関の攻撃を試みた、これは

路を物ともせず野家宅の無名部落

のながら一歩も退かて突進、これ、軍の短駆に陥くも流れ落ちた、網のながに陥りなが出れ落ちた、網を撃した心力と応用即指定陣地一角も我

が、先頭車にあって部隊を誘導すード門をもつて世死的悪骸を战みた

【上海二十一日回盟】競か上海背

| くより疑問と语り来の死版で配の||で止ます皮殻に入つた| | お願し、前草から打出す解解剤を||戦よりの抜我能要は日辺に至るま| | お問題された彼可既は抗構の悪天候||仕進可疑以上のものであつた、早|| 改さの最近の既特である | 関語された彼可既は抗構の悪天候||仕進可疑以上のものであつた、早|| 改さの最近の既特である | 一般を一見のである。|| 一般に対している。| 一般に対している。| 一般に対している。| 一般に対している。| 一般に対している。| 一般に対している。| 一般に対している。| 「一般に対している。| 「一般に対している。」 | 「一般になる。」 | 「一般

【ニューヨータ卅一四問題】

氏(毎周波重工業富物)氏(毎周波重工業富物)

黄河の南岸に

日ニューマークに達した上海競

歩砲空協力の蘇州河渡河戦

ツ激戦

四法手之に一登引駆を加へ、一方

人

- 又とに生より中郷館の問地

ひかりで原上 いかりで原上 いかりで原生

推翻而

○特長ある別島 の間らは の間にある別島

作到門外 **所業工津根**語 出了三通中條化圖卷而**於**

により遂にその目的を貫能するに「遊敷キロに真る緑州河南中の河福

地は、文字通り金娥媛院を書く一直米餘の自然の要常を利用した陣

に接近して単地を衝撃しま方の針、攻撃に 際して、 我か違軍現行権何しろ難は犯罪量限線とすれー、、各部級の三十一日における転用両衛一覇を突破護両に成功したが、 【上海三十一日問題】 寛森、石井

し大推索を與へた、 何金門島

記載を加へ支票軍の要選工事に針 一時我が軍艦は赤黴、大南山口に「香港」日间盟」二十一日午前十

地地支黄

調奈館五見類製材用品

各種製材水互機械専門製作

氏(元代議士)一日入

(明社商工和五人)

世根の諸陽関カ日本を

不思議かる ならぬか誤解に苦しむ 殷々と砲撃職!

のトーチカを築き背後には一棚の角料を積み重ね、上に三段のレールを積み更にその上に二米乃至三米の厚さの【陣宅三十一日同盟】劉家行西方凡を四キロの廣福は大場鎖にも匹敵すべき敵軍の石力陣地で南郷防護のため無数の損傷なくして午後四時これを完全に占據更に敵大部隊を追撃中である小南翔の占據は眼前にあり【真茹三十一日同盟」道下部隊は海家宅奪取後細見部隊の戦車〇台の協力のも上に馬尋問の敵陣に長撃を加へ何等れを完全に占據し憲憲皇皇政権を監察する。四十小南は占據も間近となつた

全に占據し思い歌の人が政を記載中なり、所です小南河占據も間近となつた「十一日同盟」とお記憶と記載された教授、、戦車〇〇台協力の下に〇〇敵陣地に攻撃を加へ何等の損傷なくしてそ

南岸爆擊

別なた歌劇を加へた 日間別)海軍航空港(ロース) ニューロークタイ 周事實等議を自覚に無利休舎に創す一時が用河南京衛生の電に基 らに考ったか、ニューロークタイ 初本を選集の議論報正して監査の重要に保守していた。こことではないかとことではないかとことではないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかとしてはないかというなどのではないかというなどのではないかというなどのではないからいではないからなどのではないからいでは、

日回版] 法軍艦縣(10

は死膿五百を退棄

皇軍縱横に荒れ謝家宅占領

電を解する 景電

定英世 起質 ・聴を言はことい

日本 スペタース ローシャーフ

人販市北久太郎町心雪雨

植田仁本店

を活動の関う四番

つの関か不) I 筆舌に盡せぬ皇軍の苦心

地に迫し我が部隊の苦心は筆舌に藍し難きものがあるが、ひに押しに押し迫る我が軍の前にはその堅陣も今や枯土を以て固めてゐる。それと連續して繼續に無數の変通壕が振られ巨大な戦車壕すらも築かれてゐる。こののトーチカを築き背後には一欄の角料を積み重ね、上に三段のレールを積み更にその上に二米乃至三米の厚き

感は全線進撃を開始

滿洲移民事務

**麗福は全く

風前の燈**

し、新鮮人の歴然人前を総職する。
漫者的では海洲域、関連軍と協力 たい、高級無格符、涌開網、開東「を改正した外に 二時から新京日南軍人食館で開雅

山寨議院議長 ○南州を御く○○部隊は卅一日

[州][]

の全職県工版に関連の色融くな一 至前八時には阿角、添田部隊が添田各部隊一将に並歌を開始、 **学家宅を無取、一数キロ**

代表出發

は、十一日皮モスコー 員並にボチョムキン

【線外赤】

券郵グロタカ す要該三

脈形がボタルン

ン 発展機能を関する 一本 一川 一角 一店 「優良、附行斬新

る線に連出、館を縢してゐる。」に遺滅に蹴し、東、北籍面から

結極九ケ國會議る

顔化てが脳の

小干渉委員會の二

条項長として影神!

代籍

過长沙現金門屋

取於至一種居太灰、高麦鱼苗 一角社 **廣島 屋 本 店** 一种 成 **廣島 屋 本 店**

一方に理由を閉

、料制なんが追出

朝小南郷北方。古来を中心とす

また北部戦総隊の大軍が緊急、地西南の山地による概を映道、

日回盟】ルケ國條約 と代表リトヴィノ

下内閣の豊相であつた。一三五年にトニウード

島元電影出

明書会無統

伝管大阪六の七番ヤマト面會

高級全系统十円以上卅円位 少年用紙円以上

の線に進田、森本部隊も平定手

152クロタカ股本規制。 7≇田梅市版大

当主太

あす府民館で

ルヤの歌も聖に

達動の意館が存在する限り。して、千五百人、威跡機能代源、一藤茴育は、日子後に時から昨日

軍司令官六郎、憲兵成長及分派長一で開催されるか、満師は陳長師

フランス 教會の 彌撒祭

工校から平常通り

中央管制の出來る











M·G·M M



所は本町一丁目から同四丁目の中

のであつて、他の地域内の外距は、ものは勝手に駆棄してはならない。

消防秋 学點檢

本町通ミ明治町表通だけ

鍾路署に凱歌揚る

父頭事故が多い

鐵町の强盗

今暁共犯と共に捕はる

果して金豆目當ての犯行ご自白

売利車が大田職権の御服。フオ に符合せ中の全北端山和県城 横斷して死亡

7里が大田螺帯の御脚・フォートうとして減つて級路上に「※番爾・皮五時ル分ごろ、木御豊二一町 三様英(5)が非廊に飛び 繰り ハルビン移住前の悲劇 金元

タクシー衝突

集タクシーと同葉川下軍隊の選江

運轉手も逮捕

事件以來八 ケ月振り

州社の領事落警瘡から五月二十一つる。大田霖に入つた歌大田府むてゐたが、鎌路署の手配で牡 | 山藝春天行第九列車が午後六四

復大破したが人命に損傷はなか

馬車挽も重傷

お時局特作映画 の会唱を測す映画報図 の会唱を測す映画報図 の会唱を測す映画報図 の信息を測す映画報図 の信息を測す映画報図 の行列と映画報図 で図と表現ませた。 の記述を測す映画報図 で図と表現ませた。 の記述を測す映画報図 でのは、単月 を作品の記述を がでした。 では、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、単月 でのは、一月 に変形を でいる。 でい。 でいる。 でいる。





【東京電話】神宮大倉義門第一日

競漕第一日

一日午前十時から荒川尾久一尚

四日は一日午前十時から戸川孝 コートにおいて男子一般肝臓到療

李五段歸城

北支に南支に皇軍で膝の関報に全 懇談會開かる 作興週間迫り

慰答職球選手構第二日は一日午

時半から外苑競技場で東決場

の共産期間をよって基出収限を持

京城西大門紀では御郎豫時の目的 | 福盛犯人は京城に潜入した影跡カ 强電艦を維事件の適用する折機。 | 新暦の某意歌宅に現ばれた様児器 **歐班人一名的外行動不能者在**自 部語現行歴、名、手間中の

强盗捕はる 牙山温泉の

押送した

けさの西大門署管内 あるので各器で使力接重中のとこ

南山で自殺

|日は午前九時より 麻布小學校で「において朝鮮牧式庭院聯盟主催の 後一時から京城運動場底場

〇京都名物 萩の 鮮

江戸名物・き 實演即賣

んつば

) B

城 京

〇大阪名物

芋みりん焼

申込明日限も

本条近岸土植大きにて一般

鄉軍射擊大會

器。店

144A

AAAAAAAAAA

いづれも東京、京都

たべもののみを 大阪に於ける名物

數多取揃へて…

病症院

四乙士 セラ処科質証明的品 化粧品材 科音

東華洋行 東華洋行

学年 無佛・旨友 會学年の北京の大学において執行可致此の段離告候也2年後四時三十分から府内。沙川妙い年後四時三十分から府内。沙川妙い阿部充家翁三回忌を十一月



20-40 34-00 20-40 34-00 20-40 31-00

かりを致します。

でございませう、命に掛けてお取「啊?水知致しました」此の総験を願き切ってお託を受け、なさい。

此の振興を撒き切つてお詫を養す

今後何か質的でもあるならして来

れたる金子、お受け致されば却つ

て桐五郎は一歳に約平が町亭で、へ出す器でないが、其れに引替へ

脱するやうな事もなく、又失禮をどんな結構な所へ出しても決して

て失機に當りませら

6代からずといぶ礼を貼り合領の一段酢類を選め、女一切入

一点年はお願りを致して置きます。

愛情の脳から出たのではないとい

精進震済をして強て信ずる伏見の

七日に七日又七日、二十一日の間 | は菓子だから本供、角太郎は後子

サア其から安井荷兼は一生懸命、門は委細を頼んで立闘りました。

どもさらいふ器だから何も概玉郎 ても無くつても宜い役目だ、けれ

実の内に兄弟の考ら歸つて來て | 横正郎に名代を房沿け角太郎は祖

人だが全申しました、其れでは取っているから内が害能が、第四「イヤ是は「一人身分を軽みず派」でるやうな事はございません。其の「おからな事は」ざいません。其のはそのできなりでは、まりはそ

を知つて居るから四郎衛策が、

お受取り下さい。何れ出來の上は一兄の角太郎はどういふものか歌慨

で、無脳に衰引ったり何かするか

ら近所の説判が思い、第一角太郎

は組装な目の利き方で、落費の卵

り致して下された金子内金として 新『其は干萬系い、是はな主人よ

る、角器五郎は誠に探回か宜いかようと表へ出て、右と左へ別れ

と兄弟は其中では内をして来

四つイエどう致しまして、左続な多分の御変美かござらうご

金子を取いては相声みません。其

は頂威なしません

年本の (本・00 (本・20 (本・00 (本・20 (本・00 (本・20 (本・00 (本・20 (本・00 (本・0) (*)))))))))))))))))))))))))))))))

|四「共では只全名預かり書き差上|い、共わからた。先方で歌ら下さ

\$4.60 \$4.60 \$4.60 \$4.60

心 **医神经束 株** 町 本川仁米

長所宝色ドナモ水 十五以初一斤が八一下手が一十二個四

四十十月の男的丸を行進数一度

美事暇へに女龍丸

Territor, 1000 188

思かして掛け . 当 何 朼

促 化

「本権」を主て、
 「大権」を主て、
 「大権」を持たる。
 「大権」を持たる

挿へ去面がたけったからモア行

四川海大は、エッルフロウ

ž

中の路用、共〇小小道に戻して

(13)

一龍雪直丈演

評

酸行所

报程来京八城一八二器

著・大好評二十版發行 壯烈無比の空中戦と、鬼神を泣かし ばる

敬六、昭和拾貳年拾月拾四日曆1一、處山金融組合(變史)運事越 法人登記公告 魔春川支塵

東時線 經濟論 日本 武夫著 戦争と經 一時國際法論 靈靈 立作太郎著 靈星 靈

陳紹武 有澤 廣巳著 题料 一题工品 三个位置定價一個五十銭 卷 四 科理上

の理性をとりだし、眞理の大旆をた。青年よ!! すんぢ された。認識の巨彈は投げら を全面的に表現する。事變の本

言ひえざる國民の感情と、理性と治家の經綸を以て、言はんとして 私は愛しつゝ認識する上彼は叫 ひとり理論の炬火を揚げて、 に隠れてゐる時に、本書の著者は なんちの血をもつて書けー 、哲人の冷徹、詩人の情熱、だ。滔々たる俗論を爆撃し して興興のための戦争につ 興奮すると彼自らが

はない 現代の て我等の前にあ ならぬ。 通じて答へねば の問題は戦争を の答は本書の中 てありオメ 儼とし ガで

戰時國民の經濟活動は本書から

▲果して景氣はでるか…勝田貞次

元言景氣はごうなる…<

燃津村秀

▲統制景氣 期待誤 欺縮杉山義

▲就職口 (今は阿が文とんな人が) 知識階級

第一回配本 黑新剛語 旅門 段書 具土銀田 戦時經濟と財閥・官僚 聖が北部岩井夏太郎 戦後の經濟動向如何 瞬角瞬間野澤秀信 戦時體制下の貿易戦響縮調明田政知 戦時體制下の景氣觀響。紫本村孫郎 戰時體制下。財政之金融 灣湖灣場田一甫 戦時經濟體制と其前途。東京田田縣城藤岡

第二回配本門衛木村孫八郎

問題とイタリト……意味主鍵は如何に終局するか…… | 保護方計器 ・・・・・ 市川泰文郎|| 大湖午の結末 大淵仁右衛門(リー・・・・・ 巻き:米 田 宇治 ・・・・・ 岡部 三郎 ・・・・ 岡部 三郎

○貧血と冷症の人への注意…樫田十次郎の穏々の病氣の因となる眼の病…宮 下 博士の職員と肺炎の豫防と手出法…藤 本 博士 **卅五錢**選翻||辣蘿哥 實獎之日本社 (超級辣醇)

而一。田井盛之。楠山義太郎。村田

啓

◎最近歐米各國の經濟事情……猪谷◎戰 等經濟學……港が生務藤 擴大强化された内閣情報部と新陣容…… 時局向6姓きた宣傳法…結蛛際際

◇新設企 哉院と其の首 鵬者……(gggge 50 窓議の顔が出揃ふまで(ggge 50 窓議の顔が出揃ふまで(ペイテン willide の新法制局長官船田中氏◆私は何故辯能士になったか……前法#林頼三郎

▼輸入禁止で儲けた商賣・損した商賣

に使はれる

平素の身情 化粧に映ゆる艶かさは て得られる近代味の溢れた美しさです

健康美を發揮するに最も

適した特徴と效果ある優秀品



決して肌を荒す憂ひなく 法に年來の經驗を以て 上なしと誇り得る模範品 而も中途に溶崩れない

木村增太平 生 喜 #

く肌のうるわしさと

。宣傳の巧拙。指義

*大の世界戦を繞るユダヤ人の暗躍・布利秋・抗日支那と歐米、軍需會社・ 原剤将 *列國は何故騒ぐか(露驟*)中山



店 商 屋 見 丸 ◎ 國 兩・京東 舖本

敵を逐次南方に壓迫

部隊も續々渡河を完了、

午後二時半〇〇部隊主力は完全に對岸に到着、張家宅、興家宅の敵陣地に猛撃を浴びせ

地に患せられて居り恐怖政治を現

「福建へ集中信機せしめてゐる一

を云はれる、朦朧内容は判明し

大統領が遵次の配明で整へた。 はれ、一部第三國所風船による。 新海線、成九線道、非神県、臨 と 東京電話 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を阻害してある。 な、北京電道の変形 (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を阻害してある。 な、北京電道の変形 (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を阻害してある。 ない 大京の (東京 高田 (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を阻害してある。 ない (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を阻害してある。 ない (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 徳遠を選挙してある。 ない (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 一 海線、淡浮顔の の (東京電話) 十一月一日午辰六時 場の、外種上より支那へ向け並 一 海線、淡浮顔の

小林、鯉登、森本の各部隊活躍

止太線の23略取

る心能なななを完了既に内容をれてゐるが、一方別會幾項行 の議題をの他型価打合せに忙

【保家橋にて一日同盟特派員】|-日午後等時十分完全に波河、張家宅南河で河南、蘇州河南岸の最低、電子、伊佐の各と工兵隊の県敢な架橋により午後等時十分完全に波河、張家宅南面に到着した後期部隊も目下趙々渡河中(保家橋にて同盟特派員一日至急報】友軍の協力下に一日正午蘇州河敵前渡河を敢行した脇坂部隊は敵噬雨飛の中部の敵は依然頑強に抵抗をつぐけつよあり、我軍は目下歩、砲、正協力の下に渡河を銀行中である却を開始した。陣地を捨てム凡を五百米後方の越界路をリンカーン路に向け潰走した。周宇橋、藤家駅に擦る一部の敵は依然頑強に抵抗をつぐけつよあり、我軍は目下歩、砲、正協力の下に渡河を銀行中である。「保家橋」日同盟】明代な敵前運河に成功した脇坂、下枝兩部隊は機關銃をもつて頑強に抵抗する姚家宅、張家宅の『保家橋』日同盟】明代な敵前運河に成功した脇坂、下枝兩部隊は機關銃をもつて頑強に抵抗する姚家宅、張家宅の『保家橋』日同盟】明代な敵前運河に成功した脇坂、下枝兩部隊は機關銃をもつて頑強に抵抗する姚家宅、張家宅の

敵は無數の死體を遺棄逃走

完全に包圍さる

親には六ケ所、中國親には三十餘に連載所を設置するに決定、関九

典漢剛經路常見は些趣の際東客を

二一进一日问题] 廣康宣軍政最高

が辛興値を扱きその先頭部隊は一 は卅一日小杯、鰛翠、森本各部は 指して猛地中の正太越方面の点軍

明る。 斯くて正太親は樹三分の二を略取。 撮影、多大の拍攝を選ん、就は一、東山和歌は正太親方面の党が 斯くて正太親は樹三分の二を略取。 場際、多大の拍攝を選ん。 大の他歌小神遊散を発展がま念は、 対で長野太原を空襲し、火郷工場。 終れた意志流載した七ヶ列車を 終れた意志流載した七ヶ列車を 終れた意志流載した七ヶ列車を のである。

は三十一日朝三回に亘り福州を戦 任三京縣

期井原知事 技主

雅明

湯澤商店

河川縣县 中野東吉郎

は遊戯に招ってゐる機様であるを以つて應職し來つたが目下回 加へた、支那門は高別を一個開鉄

旅在內務省時記官、命河川郡長

南

国特産

就と全と

W

局長東上

土木周事務官

頂臣

皇軍大勝

(D)

坡頭村を占領、敵を猛攻中

張であつたが、その途中悲鳴しほめられ

支那軍は自分の電話で鬼一般に同地をお譲してしけておいて一簣挑離でそ

りつつ近ついて来る蔵

を厳認してしまつた際でい日本軍をわざく、招待

保石

材綿

J

部隊長からその体態を

、「財方の込却部隊と問題が出職し歴疑の艦兵にはず、列立はそのまし、政府

煮政策連席會議

安全に避難せしめるため総路附近

| 注語的様の行動性|| 説明記録の一郎に、本際と連絡を

生硬火に對し毎田部隊によく之を 【書港一日同盟】我が再進指行隊

はしめた、今戦に至り更に友軍の一適し転の要地に振戦を加へた、

我空襲におびえて

角陣地を占職したまる変を膨した。連続を保下職を主伝媒に持しつめ

就從1位

火を放り之を半廃せしめた、豊田

厦門市内は 混亂狀態

恐怖政治

交手改さる

|新京||日同盟| 深計製設府に

た、風因として線道建設的課題は五億周を突

上京、方に就いて水田 別長は接着業を持つて

食料品出ニアリ

学五分泉風暖の。

理が出来てゐる様です。 担連れました、内地で 他の組体で豫募の編成 が累ざられるできう、

附和最

置院

+

李範益氏 間島省長に

香港市「日河間」我の海軍の

「東京電話」及う通りでは配谷男 定期叙位

つた、またるものなら如し 常数に上る主持局の開帯上映版は 勘を轉上け明治節以前に當り實施 後五時襲災――今回の異動は二大

菊木縣井間山志 地本江關館三本 門益惠隆三本 也雄輔昌郎女豐 志 岐 整 中村 音 吉 山 脇 正 隆

任陸軍中將 各連

小碳國昭

然事

(上) 蘇州河畔を警備する我軍の歩哨(下) 前線に進撃する鷹森部

本營設置は

春泉的

松羊口

, 0g

目丁二町本府城京 • 社會式株費斯群胡蕩鉛珠地

本府辭令 (1985)

れるから知れませんの折衝で或は一、二千の行衝で或は一、二千

で中心にその他を方面の窓向を打 に至つたので、近衛首相は陸羅軍 ☆ 一種 北に 政府 部内に 落頭する の 踏 も 行はれて を るので、 右方針 「東京電話」 支那事變の世界を選「本管を設置し、我國は名賞共に震」 を期下るため六本音を設置すべ の離は、驟筒の蔓展に伴び最一し挑然たる大本管を設置すべし しかして一部にはなほ官戦を布告

今月中旬の豫定

各部金本府道技師

北東官

版

命生谷板

橋本日京東・社本

聘招長所張出

店支鮮朝

六五,二町桌永府城京

令を避用してû々近く呼京に大。 一、目的 支那事機の変果を思か 見一妻子るに至づたので、目録 に達成し、最間の政化につき遺 様なきを狙すること 様なきを狙すること は今日の東きらり、範囲される は表に正文法定を見てのないが今 1、提頭・混合の総合 は表に正文法定を見てのないが今 1、提頭・実質に設定す は表に正文法定を見てのないが今 1、現所・現実に設定す は表に正文法定を見てのないが今 1、現所・現実に設定す

【平凝電話】全辑工案者滿四回太

地方長官異動

坦河の橋梁を占領

南岸で逆襲敵潰走

東京電話』福岡縣知事順山四男



関にもれず密導が力

|科目||一般金融||五、火災保険代理店業務||ク賞業||一、土地家屋ノ代理管理ニ、不動産ノの譲四、 内室ノ設備有リ 京城府西小門町 H 中

只城不動産株式會社 電話光化門のブシスクラ 病 アメリカ代表 東政业に民衆の總師員計畫

は初音議のアメリカ代表ノーマ ヴィス氏は二十八日プラツセル ノラツセル計一日同盟] ルケ 打合せに忙殺

全く遮斷さる

海軍省副官談を發表

に驛の領占軍我

展な北京語で忽ち急迫の判つた、すぐ汽車で行く

る、孤譚は早班披縛

各鐵道を提撃しその軍事 職線及びその後方支那軍提 輸送を阻害してゐる、なほ上

河の渡河を完了

に早の城が就任し中央の命を | 範圍内の籠草な説明となるものと | と共に三日の登議門能を前に | 、 | 議の節同はほどこの非公式登 脏部アメリカ大使キプソン氏。見の変換を達ぐるはずであるか合。極めて**重視さ**

たましく鳴つてるるのでが點を占領すると輸近電が點を占領すると輸近電

第四拾五期决算署

出て見ると、支那兵の

は双限だが君等は何を

な(最高は竹内でん)

京城 赶長谷川 司一二九

独を遺業してもろくも南方に遺動政なる選撃により約四百の死然道際し来たつた。我軍の神道 彰德の敵兵力は約五、六千





器林野に四十二四を本社へ寄託

たか、そのほか新堂町二〇四度言

藏紡永澄浦工場伊藤文市氏は防华 部標数にそれく、百五十圓づつ、

公普六年生職順けざんは家庭質習

値祭兵ご軍用犬 紫紫の

動員ご宗教 國民精神總

一下つて香代に至つて初めて寒外の

の抗事或欲に一大異批を來たした

文那の管理通貨制は

全く破局に直面

廿億の發行に對し準備は殆ご皆無

現行價値は過渡的の現象

この移住を並え考大し遠に中原聯」でこの部族中の傑人でもと漢(前 のであるかこの時中國人で中國に

東南部上薫の淵重に浄住した消滅収(郷古族)かその一であり山西 立て選を倒して 後継を建てた 掲 の部将であつた石勒が武功を

皇軍尉明金 (群名的敬

献金朝鮮出征軍人遺遊監問)

日計金三百五圓也

東東野東南四十三ノカ | 上書子 三十二 三百国 | 上三十二 | 上書子 三十二 | 三百国

6周) 「5.50年、東西の (無で源でから集) 一側五十段 - 黄御夏山區 | 日計金四十三圓五十段 四十二圓 鐘的水意油工場

首直後はその旺盛なる物音の温

は、株主没有問題、管理報告並に決り、近日事業会通に於て合同接急初の。 電気音社では三十日午後一時より

必らず本運動の徹底を開集法要等各種行事或教育

幣に懸落の一歩手前に

村村により、果して此等諸関が題

そ的会の供給不足に補度。行上り借入れ続り表命も同行より「己ん憂聞へ勢が誘展となり相切にやは疑問がされ、同も上「挫敗中のかところ三章が入り、」は、発表で足による者間ľ地域に於や。

れば掃稿期より成業時に至る差額「別は合計百四十五萬五百九町三度」宣十九石(四割一分一里)に於て基書ありたるも一般的に見「記錄的機作となれり、即も作件反」に比すれば合計四百二十二 に於て尋求ありたるも一般的に見一記録的整作となれり、即も作付反 愛も記録的豊作 前年實政に比べ四割餘の増収 駅(政務は予四百六十人数百一百の 百一石にして配作なりし前年 ・ 土町歩の増加を楽したるにより楼 加、映機器は合計千四百六十 不年度の實收高調査

政治を調査するに西北鮮一部地方

用車の經濟的使用ありと雖も輸送 半均便用車一般車1、110、

「類は内國甄便代释服务、外」排を受くべきな確の寵事である 「於て交換計算をだすべきで置し書、同間待補出事及郵便管養が支導と手形変換所組合銀行と、同部便伐将股賽、提署貯益藉出贈

内地中等を席捲

後衛斷然ひかる

夕刊後の市况

12.00 不一〇 製装

ある、早く遊療出ゴノモト

町田回春堂

郷が早い、一人となってなる。 くから各部門とも主教、目白のコ東京へ着いたばかりだが今朝は早 で観習した、選手のアタリは

月卅一日取扱

を建設した 鮮卑

累計金四萬六百二 總計金十萬九

間

税弱の沿線は抵棄が必要です、如何なる必せらか。

非城筑路四丁目 各地特

約店

山崎仁壽堂

森田 藥店 藤田 藥店 大黑南海湾

大阪高島県田 帆 大阪高島県田 帆 大阪高島県田 東モ県田九 東モ県田九

頑强な淋菌トーチカ 沃見競

大和組回漕ぶり終する。

朝鮮汽船出帆廣告

高杉商店回漕部

治療を早め気持よく服用できる新剤

淋菌の病巢を取る新る

くなり耳がに脱蛇力をつけ、治路を助けるから治療は痛がよい、これにしてない、能楽の転機製品の如く音響を置する心能なく及く膨用が出来で、など は気候師には恋せぬ做であるから姿姿行とか仕事の日来ねといよ、眼すると蜘蛛職で翻黙認託し、物べと西部の釈願を変観する、帰職取したのである。教育は簡潔が厳峻であつて三日に「聴喜で職翻取したのである。教育は簡潔が厳峻であつて三日に「聴喜で職

而五大平人年參凱蘇唯一了正式學校會各近試經年所會被大兒園百年分校,以後而完全會使開教技術了便了以上,在我會不會就職紹介會學供達

警戒城第一自動車學校

|診切手封入申込基財通皇 - 京城黄金町六丁目(調練院館)||近年ヲ基バントスル者へ他ノ追従ヲ許サス本校へ來レ芸三,株智重委拾穀合

拥

人の詩味、コシケ

遊から歴の過

をするとよい

に見せるのが恥じく質楽で治療して居ますがなり初めは知らずに居る内痛み出した、腎者を放人に翻けれてタフォー度流人だ丈で持氧に大力に関する。 うつかりすると睾丸捉になります、既に睾丸 体拠もなくなりやせるした、よい治療はがあ

頭痛

たまらぬ

チンノー

服

分…二分…三分

もうキキメ あらはれた

頭痛はピッタリこまり 頭の疲れはあどかたもない

チンノーは最も進歩さる頭痛専所薬

答 してい野芹記くなり、下眼瞼み、 奥木州の顔 を喰み、とてもいやな気持です、 色を倒れば の手盤をしてるますがよき酸塩を で は近年の内護症や 所 脱蛇 は大変鏡い 解 気で す。 遊歌記 ゴノモトはかくる 野人形 無よい、 男にゴノモトはかくる 野人形 解じる 大変より、 男にゴノモト はよかつたと 野よう 大変より、 男にゴノモト もと 関して 関係力 さ 女ですが夫の態を受けたのでせる。下り物が

その爽快味

まるとに

服明朗

対 関 重精神を関 一十段 痛 頭の疲れ 定 十段 **留ります** 各額店にあり 留ります 各額店にあり 本舗 とは このことです

世 秦 町 竹內洋行 國際製藥所

三日は明治館、韓宮橋育次舎が「支売積数の日の早まを添りませち」・練宮に供簿し茶る荷彦祭ですって、支架軍の全面的ほ状、明朗、「もつ三日は今年の荷畝を伊勢火ンは、「一二日は今年の荷畝を伊勢火ンは、「一二日は今年の荷畝を伊勢火ンは、「一二日は今年の荷畝を伊勢火ンは、「一二日は今年の荷畝を伊勢火ンは、「一一一日には、「一一一日には、「一一一日には、「一一一日には、「一一一日には、「一一一日には、「一一」といっています。

はなし。冬ごもりを前に思い切り一をはじめ、再び一瞬川麓の

思ひは戦線の勇士へ

りもあく金をかけたもので、碧納 てる、離仙の遊物にメリンスの常一 にも男へは保護部 在線へは御幣 一品い肌の保護を充分にするのが、 れからのお客さを述べて荒れ

第四局

(関は倉六六銀布造の局 先皇六段

す、色観の悪い爪は健康色の爪紅

南生―冬のはじめは、殊に民邪

やうになつて怒も陥口せずに、お

戰 記 豪

飯塚勘

影響甚大な一筋の位頁 思ひ掛けぬ五五七

H

英米佛器 å

・製法特許

言、「くやみ」は慎一お個な返しの時に

强體

「とき」 ▽窓談一起く節けても無常の総合度養がよファ町曲ドロップス マ形地・英は形光(ではまいか)の郷地・ファ町中ドロップス できょ ▽歌郷一世し祭芸術がを作ばら歌歌に独って慰聴するのみです

摘觚、火事、天災、

こを いき、 離と抽つけの丸みをつ

●印配・御器・御祝廃――結婚、 り目のうちで、夏の中元に際し合义は地方に依つては四季の變 非常時食糧節約に

玄米飯はごうでせう

の推議、右は夏公開の機様で配色

!るなく寒

原子子を慰問袋に

ぼつかり温くなるあの作用

失隊さんに喜ばれる

ら、消化器の競響を活潑にし、

が戦地にある兵隊さんに喜ばれる

銃後の護りご共に

お手々の護り

つた地じのものが一層目立ちます

にと歯の笑養 ビクミンム

今からはじめなさい く荒れてゐる頭の方などは鳴さ時

、ビクミンA・D(特別) 様に栄養の片容りを起す處 の単純を禁養剤では、偏食

に優れて居る理由が合點される のであります。

抵抗力の强化 が、單なる肝油やビタミン電に較べて、綜合効果の添かの繁養素を學理的に配戴してあるミッワ肝油ドロツブス油)と、酵母ビタミン路・燐・カルシウム・鍍・キナ等れのある事が解ります。 従て、ビタミンム・D(特部肝 ・D・が身體の抵抗力を増し

て配るので、感質・結構等の設防に大に推奨され、小學校等でるのと、各英素の総合によって、抵抗力強化の作用が増大した。と、少り販油ドロツアスは、どクミンは・Dの含量が正確であるのと、各英素素の総合によって、 抵抗力強化の作用が増大した。 く良が収吸化消 ぬら障に腸骨 弾養・薬化乳・全完 , (A Ū

必須なる音通の智髄技能を授る身體の鍵達に智量して、道管身體の鍵達に智量して、道管

妙強には先づ第一に身體でお旨とす』とあるのを見

歌動と、紫蓋と、片寄らぬ家庭教育に依つてこそ、将来の がかおろそかになる傾きのある事は危険手尊です。映強と 方がおろそかになる傾きのある事は危険手尊です。映強と の健康鬱達が大切であることが解ります。 之は家庭教育で 幸福がからされるのであります。

のビタミンと繁養素とが伴切てす。母乳や牛乳には、愛も、矢張り片寄らぬ注意 含まれて居るのを見ても

大人在一月

即ち普通藥用肝油五瓦以上に相當

P 大○○○○回標単位、版名に検査済

その一顆の ビタミン含量

ミツワ肝油ドロップス

美味しくて服みよい

五十扇人一壁百十扇四十十十扇八一壁三百扇八一桌四四五十十扇一一一一一 定價一 二(老件)花消結賞・希〇一七克事結提 國面・古粤 部品藻・店商屋見丸 舗本館石ワツミの

八ケ面が水底に埋没

鎌江の水力電気は底に朝鮮側では - 十一等によってきり描かれる壁/壁壁によっても成される水面を関うるく脚路に選ずることくなるが、霧路食を開催は発文準氏「冷淡のに異視性】経済1秒の構成といる。壁が近人なものがある。即立この「測だして診理面などの有力衝離も二十日年艦二時から会育家では周 『大学のです。 『神経』 『 一 英一千戸、五萬人と見られてる。 驚滅あり色度であった。 然に近むべき運命にあるものは 『 一 英一千戸、五萬人と見られてる。 驚滅あり色度であった。 はに 魔七千四百町歩でその人工前 『 これら地内に居住する者は現在的 日草葉』と願する戦内時間に 亘る 平北當局は道路新設と住民移住に 早くも研究にか

即まで二十五里の沿岸に異へる駅」の合計でと面でこのうち昌城、昌一 ミー・パックが長ぼで上流量 襲府電人 大詰め

矢野府尹最後案携へ上城 歸任後府會を招集 心研究中である

同時に疫音を召集、府舎の承認を 次の安徽により漸く開者の意見か 平派】府電の西電線渡問題会員一貫で翻印を行ふこと、なつた、な一合開催、合格報告、合法報告等 |夜急速上域したが廃井區住と||可促進の件も振行した は本府の譲解を求めるため仕 | 延期を求め旁々本年度府の起版器 | 廿九名は打ち揃つ | 清州神社に急 に保持も決定されたので矢野 平崩市(抗治計・大路間案の回茶地日文)がにより漸く南者の意見か に矢野府共はこの電気関係の外に から管内各初等學校々長、訓練百 あつたか、これに先立ち午前八時 葬養鞋前で教育總倉開食式を発行 普運動場で観音会を開催したかっ

悲鳴を揚ぐ 清州商工會獗起し 般の同情に想ふ

> 過言数者、別帯で無視性を配し ドの各競技、軟式野球駅など全

雲里と東岩面山陰里は美物連のた

が張り切つた元気さで午後三

間数百世間を契つて数百した

永同の時局講演

日から本華十一月世日までを原館、維州党の改革を配めて予無戦師間、密府系移文所では一日正年かったので道では明和七年十一月一一荒してあるので道話間では範手級。 素が 支所 落成 戦闘の数を覧され進の姿か見えなくな 「すつもりか附近の作物を飲え集び」 専 資局 研究所 口にの数を覧され進の姿か見えなくな 「すつもりか附近の作物を飲え集び」 専 資局 研究所

素砂支所落成 聚四四甲肾局研究所 [上川]

【平墳】 難の山ー平原郡会書面側。を保護して来た特別主めを州で返 (平墳】 難の山ー平原郡会書面側。を保護して来た特別主めを州で返

ケ月早〜明日解禁

慶代金の製金製館下等金融投幣は「寂論第上の基礎各的資料として市別と願り一面また魔上の波少、掛 活躍の期を迎へ指徴代金国収鑑器 形の間日短網域に大部分に可奇取「古ので、器作物の意味に伴び薬 8の改芸を除行し外には損餓代金 | 投密とすることとし、第分繊粒調 Jの實を纂じべく内にあつては墨| どを各店の聯絡を守るため無肥名 ||苦暖のドン底に突き落され就中||に滑手した、同調査方法は七き (金融速器、原料の具態、取引等・工業派を必維・薬剤ならしめての(常用) 南江舎では時間の要託し、郷という意識作も加はって各々商 で蒙者の更生を関リ益々生業報|回収金額、阿収見込みなき年額な 回収に努め現下の苦礙に耐へし|歪のはずで簡単は食具、非食員会 小商工業者は想馬を抵けてゐる|九の三ヶ月間における掛賢代金、 | く軽化を来したため一般景者| 内に於ける掛製代金回収成新調査 「水同」郡軍事や接胎盟では十月「期間として乖その他島獣類の繁殖」を一を月繰上げ來月一日からえ称「儒官民を招き躍命箭琴浴成大器行

敗殘兵二百を撃退

北支派遣の清津驛行待驛手

【清州】清州郡政育會では三十一

戦時下の皇國日本に の大佑あり

高機を少々突襲し卵年同日の八十、環除性制下に関すが下消作権譲ま、十成を以てが別処。十八個を訓髪、九月成青木電和合の動脈は百四十、と中山水産和合主事とても認かだ、出の前級を宣行して得た命・則三、九月の 五萬機に比すれば正に五十五萬機さに神俗であり天助である 準備でも始めませらか…… 際限なく上る集計

てゐたが、その外生徒か一般學用

あるが一ヶ月前から浜面が極れ田 村間域("m)は岡里道路製の人失で

迸る銃後の美談

其の三

时在施思…… 寄州纪北一面消中里 【清州】両長が一管内徴民に表例

し、又現に同校将楽工事に要する

砂利を生徒等の努力によりて採取

を自合せその世級十四回も合せて

押寄せる大群をハムデで掬つた 漁信に成北倉交孫坪では砂道に

上道公普校生

の赤誠

国防截金として献金し頃く淡淡美 面民一同を補く思想でせ てある

清州高女の 講堂竣工

り全治させたが、同面長の美級は は非常に同様し治療教十五四を贈ったことを聞いた同面具学世俗氏 最近悪化して生命電瓶の駅艦に陥 し贫困のため放躍してみたところ

「海州」医釈、成州馬等文是後職・を撒した。、又も大きの機・変態、四十五順七十五姓を得たので分配。同部語:子四月では食品柳木健康、三日でコウジョ

のほである掛優代金の回收離断 問記し商工會では英者の最も苦 無記名投函

收成績調查 清州商工會

掛賣代金回

当反者は優難なく

聞分することに

のを遺憾とし野恋質問では特に

嚴重な取締

陸に豐作、海には鰮の大漁續き

警官を配し

デ折っるの多く短いて風蛩を損す 古者加に鑑み名脈古墳地の樹木を 「開城」最近紅葉手になって探謝

不德漢

小を折る

ことになり大衆の同情と支援一般に亘つてゐる

両起してゐる

将兵に∜劣らね壯烈な戰死

廿日までに千三百石を突破し大體 | 党建築工事は、この程見事竣工、 | 而事衝所へ続約方を依託したかそ

進大な落成式を駆行。

富吉(エット=假名=は後日面帯衛所の中の 一人自田里東拓郡民・武内

午後三時半から議員標音を開き数 【頗南加】商工會議所では廿九日

党の数量二萬五千餘石には造す

面長の温情

貧困者を救助

が振り、生れないのはお前が駄目

運動會見物に行つたが可憐な手供 日総党の政空に跳躍する小學生の

楽しまね幾日が過ぎて去る

開浦會頭に

議員總會の席上で 滿場異議なく推薦 を政適任と認め推薦を政道任と認め推薦

するに致つたまでの説明あり、重

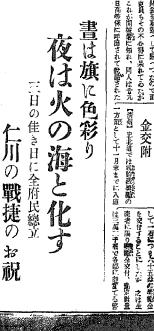
シオマと旗自

市場で、日間帯國際働をなし二 ・内間を配金

化の講演会計畫を描て近日から、液女を講師に一般農家婦人時間図 送りたくない」とて一旦納めた慰 間袋を取返へして歸へつたので面 これが開坡署に知れ、同人は壬九 良員もその不必得に呆れてるたが

籾貯藏獎勵 金交附

とにしたが さは生



Haliv

R工時創址で泰凱祭を執行し引載(分令)報有志を承校生徒等四千億(解散したが通事が十二時半頃(14月)明治師の様き日舟では平)から江東を官公常員まに在藩軍人(に向ひぎ連島夜跡で兵跡三場の「14月) |名類合称に神社前で上海城勝奉告||つて一般への周知鑑底せず市民

八、時学全員七菱の自動車を連わ折。 根頭の糸 辞るりて転換を終了渡い | 龍今廣観の大勝県賀礁行列を膨す | を張った(名真は無行列の光景)好の流習日和に思れた。千日午前 | 長、冷井代理小野職長の呪辭、林 | を携して中県校総に参議のして上 | 柳倉議堂において官民合同現質度 開城消防組の演習 示あり、夏に來致代表根府議副議 無代功勞者表形式を與行、十一時 | 1975 | Marie | Marie | 保を敷設に執行、引殺き樂隊を先 | 参加が間に合けなかつたのは道際武理長久前凱祭を執行、更に町會 | 保を敷設に執行、引殺き樂隊を先 | 参加が間に合けなかつたのは道際 上流城建率告祭、國城宣揚並に

柳倉蔵童において官民合同型質家 か同の心間の

|空来泰、付正用・拍賣九、| 懺とし、これに伴ふ婦人時尚退藏||に對しを茂帙耀興、長漢に端談訓||宿・さしもの歴史を紹ち消費し干||安(氏川宮)金明章(木樹||等の 時周間謎の 康饒ならのを載|| 関李寶宣|| 明文明章(東図基(原図表) 時間智を終了した(発表は防 【江莲】去月二十八日午前十一時

| ひ他の一般は引き返して城内方面 | 定である

水原公設運動場

やつと敷地の買收すみ

いよく、近く起工

歴後感に音楽校生能略態の一級官 告祭を執行、別様き現我の好行列

見舵を先列に水泉原に戦り二度に一ため三日の明治節を御し現政態 民多数警臓ひして英雄二唱後里夜一を舉行する豫定であつたが辞雨の

別れて一点は影事試験場方面に向|列と提灯行列を最大に銀行丁

は三十日午後一時半から襲行、

「水原」是主催の戦勝吸収施行列

午前十一時から官民各職役員、

【永同】郡内黄淵では去る廿八日

校生一周神祠に冬葉し上流戦捷を

水原でも行列

・ 政会があつた (後等) 日本 時間理論に対する場所会 北京 (大田宮) の時間 (後等) 日本 時間理論 (大田宮) の時間 (後等) 日本 時間理論 (大田宮) の時間 (大田宮) (大田) (大田宮) (大田

恩を仇で返す雉

平原禁獵區の物凄い繁殖は 附近の田畑を散々荒すので

門名で左の通り任地を決定、それ 経軍で駆行、全国の終了生活二十 生月三十日午前十時から近難會 清州】忠北道巡在馬門所終了

忠北巡查教 習所修了式

時局認識 農村婦人に 金额屬(戴川客)金连拱、科娜金(精山客)、宋于茂、李道建、李曹煌(台建署)金基高、辛贞 在 (忠州客) 中联岛(兴川客) 在 (忠州客) 全联的、李荣媛(丹阳客) 会求 世,也高君。中宫韶、李祥荣

防護團ご聯合して

入繪卷

【開城】冷雨も名残りなく晴れて絶

妙な夫婦喧嘩 月尾島の珍劇

次の通り 位の夫婦もの、旅費をたづわると も假名)といふどもらも四十五歳 人物は萬石町白岩男、空女 (何れ は十月廿日午前九時半頃、場所は

起工のはずである。 札に付した結果岡野組に落札近く

水同の懸案

[七川] 北支戦線で花と散った

仁川府民葬 双里伍長

を丈夫にし、

に含まれるヴ

いた。 新肉組織の産育を扱う皮膚や粘膜の 筋肉組織の産育を扱う皮膚や粘膜の がでいた。 風力や骨骼 イタミンにあるのです。 風力や骨骼

蟲や病菌に到する自傷力を鞏固にするからです。

やうな上皮の城壁を强めることによって外水の病

級肝油の

發見

最近ヴィタミンの研究

が急激な進步

かっと戦用を発了

飯地買収で行協みになつてゐた

するはずである

自衛作用を强める 肝油が効くのはその中

それは肝油の右に出るものはありません。さまず、全く安心して使用し得る保健劑…

でも家庭でもその効力に少しの疑をさしは

日本でも外國でも腎家がこれを襲め、學校

り過ぎてをる事實です。昔も今も變らずに

發育盛りの見童に肝油が良いことは誰も知

、水原】邑公設グラウンドの新設一近く其間的に協議の上運動を開き

面議が評定

南原開即ち水南線の道脈改等、 方間壁について議員各自の意見を 鉄、正学性育した後駅前に移り地 **事物所新華貨徵收、米國穩覆色燈** (換したかその中主なものは阿面 涙を絞つた 輪の事やかざも今は悪しく所民 校院を埋むる帯峡の林、陰心と

菊花品評會

極度に動がられたあの油でこい肝油が極めて微量をハリバが酸明され…これまで臭くて量が多くて發見され、これを真珠大で改美外硬の糖衣粒とせ

て足り且つ喜んで連用し得るやうになりました。

れず、かぜを引き易い兒童に或

敗十一百倍も濃厚にヴィタミンを含む高級肝油が

のまけた結果、従来の 解肝油に比べ

菊花品評合は來る、日から五日間 戦後を祝ふかの如く見事に突き言 五真蘇默に上りいつれも原軍の大 【七月】 脱状を飾る無常の楽泉時



設する目的 は視力や歯 腺病質で肥

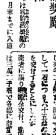
にハリバが用いられます。 牙を丈夫にして頑丈な體位を建





して一石につき八十五益の発験企





4

記者團に堅固な防禦陣

いの小磯軍司令官

麗王の後裔

十七代續く名家の娘さん

、ま京城で職業婦

陣はりきる

ぼく人々も、こそつて精神作興

分區生れ出づ愛婦西四軒町

平安の昔を偲ぶ献詠歌披講

彫なき二男士

父の死骸に収縋る 薄倖の幼き姉ご妹

一村吉柴中尉ご曾木克彦氏

一日北江中沿井上山乡、阿一

鯉登部隊戰死者

五多面面地也也

Sel Sel

京城府明治町一丁目(安富島)

留理

秋阿商會

後指回州国施製金塩干ノ州債残額ヲ左ノ通りお月高五日左耶州債債額ヲ左ノ通りと計價債益)

京技本町二・日本国一三

花柳病外科が原外科が

配金水

方面 群山支廳 法人登記公告

作が保証人 株大倉社原城保証計 内地人希望者は黄州常地帯本人来 大田 122億を有し味のを

再宮 グライ

和個然

昨年の入場者千三百四十萬人

朝鮮關係

育兒の保健に病牀の食餌ご 鐘 紡

京城本町

ンゴラ絹 놋 沓下一割引奉仕 В

早早

方機職州支廳

恩給 i.

合同電氣饌

H 103,

明東代現店 鉄 田逸元三郎高店 東代現店 鉄 田逸元三郎高店 東代現店 10 1/28 東代現店 10 1/28 東代現店 10 1/28

關東代理店 戲

